



令和 2 年 7 月号 吉良川老人クラブ末広会 No.476

「エーデルワイス」キク科の高山帯植物で和名は西洋薄雪草。高地環境へ適応したその花には綿毛が密生して、まるで羊毛をかぶったかのように見えます。花は星のように長く白い花びらを伸ばしているかのように見えますが、白く花びらのように見えるのは苞葉と呼ばれる変形した葉で、実際の花はその中心に立った小さく黄色い筒状の部分です。

ドイツ語で「高貴な白」という意味で、地上に降りた天使に恋をした登山家が、かなわぬ恋に苦しみ「どうかその美しい姿を見る苦しみから救ってください」と祈ると、天使はエーデルワイスの花を残し、天に帰ったといわれます。

七月 定例会は十七日(金曜日)

公民館で午前十時から行います。

皆さま方参加宜しくお願いします。

シルバーセミナーの開催案内

高知赤十字病院「丁野 美智氏」をお招きしての講座です

講座内容 心筋梗塞「胸が痛いだけじゃない！」

● 日程 令和2年7月17日(金曜日)

● 時間 午前10時から(1時間予定)

● 場所 公民館

七月十日迄に美談、各班長さんに出欠をお願いします。

手指の消毒、マスクの着用で受講して下さい。

* お知らせ *

七月の物造り日は毎週火曜日

七日、十四日、二十一日、二十八日の四回です。

場所 元三宅医院西棟です。エアコン移動してます。

想い

朝、空気を胸いっぱい吸い込む、深呼吸、あら、変なお
い。

なんと白身魚が黒魚に。なんてこと！

煮物をしていたことが頭から消えていた。

気をつけよう、々と日々言い聞かしているのに……。

手から離れたら忘れるねえ。と仲間と話す。

うん、うん、ほんと。

以前「三尺三寸の箸」と言う言葉を知った。

一人では三尺三寸の箸で食べることはできない。

二人なら端を持って食べさし合える。

仲間ありてこそ。

コロナ禍がほぼおちつき、何気ない日々が戻りこの何気なさ
の、

うれしさを再確認。

さあ、明日のことは分からない。

だから今日一日を確かに生きていこう。(と思う)

☆ 末広歌集投稿欄 ☆

名医でもそううつのある診察日

早朝に番取る患者 みな元気

鯨を振る腰より先に尻もちを

コロナ菌 飛んで逃げなきゃ 打たれるぞ

花園を巡り巡りて楽しみて

折り折りに咲く花の宴に

もうやめた思いもよろむ鉢並び

Xマスローズ嬉しく愛でり

皆さん、どしどし投稿をして下さい
みんなで作る末広便りです。